

二、グラデーシオン單一ナル色又ハ相似タル色ハ次第ニ階級ヲナシテ變化シ居ルコノタメニ起ル調和ナリ

例ヘバ花遠近草木ノ葉等餘色關係ヨリモ自然界ニ不遍的ニ行ハレ居ルナリ

三、如何ナル色ニテモ明暗又ハ暗色トナセバヨク調和スルモノナリ而シヨキバリテユーヲ得ザルベカラズ余リ近キモノ又ハ余リニ遠キハ宜シカラズ

四、相反スル調和セザル色ヲ調和セシムルニハ其ノ中間ニ二色ニ關スル色又ハ白ヲオクベシ
五、黒白金銀ノ如キ色ハ余テノ色ニ調和ス

六、相近キ色ハ比較的ヨキ色ヲ得ルナリ即或ル色ニ綠故アル色ハ其ノ色ト調和スルモノナリ例ヘバ赤ニ對シ紫又ハ橙ハ全ク綠ナキ黃又ハ青ヨリモ調和宜シキナリ色ノ對比 Contrast.

全色又ハ異ナル二色ヲ相近ヅクトキニ互ニ相引キ立チテ見ユルヲ云フナリ例ヘバ全色ナル異調子ノ a b ノ各離シテ見ルヨリモ相接近セシメタルトキハ一方ハ益々暗ク一方ハ益々明ク見ユベシ又異色ノモノ例ヘバ餘色關係ノ如キモ一種ノ照應即チコントラストナリ

赤ノ側ニ綠ノ紙片ヲオクトキハ赤ハ益々明晰ニ赤ク綠ハ益益アデヤカニ見ユベシコノ對比ニ共存的照應ト繼續的照應トアリ、前者ハ二色ヲ全時ニ見ルトキニ起ルヲ言ヒ後者ハ時間ヲ異ニシテ繼續シテ來ル色ト色ノ間ニ起ルヲ言フナリ例ヘバ綠ナル葉ヲ見ツメテ直チニ赤キ花ニ目ヲ轉ズレバ赤ハ實際ヨリモ一層赤ク見ユベシ
而シテコノコントラストニハヨク調和スルモノト調和セザルモノトアリ亦ニ對シ黃ノ如キ原色關係ハ惡シキコントラストナリ全色ノ異色又ハ餘色關係ノ如キハヨキ對比ナリ

家庭の娛樂

技藝科二年 坪 内 す え

家庭といふものが如何なるものであるかと云ふ様な事は今更私が事新らしく申すまでもなく皆様がよく御存じの事で御座います。

其家庭が圓滿であつて和氣がみち／＼て居る程人生にとつて幸福は御座いません、斯様に和氣緩々たる樂園には悲風慘膽たる荒風は吹きこむ術もなく澎湃として天をつくの荒波もこの港灣には達すべき道ありません只春の微風と暖き光とはいつてもここに満ちて居ります、この様でありますれば其光に照され其香をめでて蝶も來ませう蜂も來ませう又鳥も來ます斯様になりますれば家

庭の和樂は一層ましてまゐります。

この和樂を得る爲には家計の整理とか交際の事とか家人の禮儀とか皆大切で御座います又家庭教
育などはこれを計る方法ともこれが維持とも亦これを發達せしむる基礎ともなる大切な條件の一
つで御座いませう和樂を計る爲にはまだいろ／＼の事が必要で御座いますけれども其家にはそれ
相應の娛樂といふものもなければ眞の和樂といふ事は出来ません、これから其娛樂について少し
申したいと存じます。

これもなか／＼數の多い事で御座いますけれども先づ食事の事とか談話とか音樂とか園藝とか散
歩とかは皆この中の重なもので御座います。

一家團樂の最も多く現はれるのは食卓の上だと思ひます食事をいたしますには必ず同時に同一の
食卓をとりまいて相ならび相向つて笑つたり語つたりして食べたり飲んだりいたします若しこれ
が御座いませんでしたら娛樂の半分は減せられる事であらうと存じます。

先づ朝早く起きまして夫々定めてある仕事をいたします中に臺所の用意も出来すれば一同食卓
につきますそれから今日一日めい／＼務めに出る其希望を話して昨夜の眠りに休めた体も心も暖
かき飯と暖かきお汁とにはげまされて朝日の光にいざとこれから働にとりかゝる氣力を養ひます
お晝は大抵は淋しいものでは御座いますからこの時には家に居るものはなるべく儉約してそれを

夕飯の方へまはした方がよいと存じます、扱最も樂しみの多い夕飯かどんなにいたしましたらよ
ろしいでせう先づ其食卓の上にはきれいに洗つた白いテーブルカケをかけそこへ家の花壇に出来
た花があればかつべつ又只今で申しますれば野菊尾花などの野生のものでもかまいませんそれを
体裁よくもりまして其上に置きそれから其家内中の數だけ其席をきめましてそこへ手料理の御晝
走をきまりよくならべます、又家内のもは膳につく前に着物だとか髪だとかいふ身のまほりを
正しく整へました皆々そろつて席につきます其時其主婦たる人又年上のもはよく行儀作法を正
しく小供にも教へながら食事をいたしますそして其間には各々が一日いたしました事で面白かつ
た事珍らしかつた事成巧した事失敗した事など何一つのわだかまる所もなく話しながら聞きなが
らゆる／＼と落ちついて他人の迷惑にならない様同時に他人の便利を計る様にして食事をいたし
ますこの様にいたしますればさほど其馳走はなくとも其樂みはたゞ御腹がへつだから食べると云
ふのとはどれ位の違があるかわかりませんが早飯を一藝の中に數へましたのは戰國時代の武士の家
には必要かもしれませんが只今の家庭に置きましては決して面白くない事だと存じます斯様にい
たしますれば疲れた体も心もそれで補つて電燈の光又はランプの光に身を浴び暖い香りを身にし
めて外は眞暗い闇の夜でも明るい美しい此家此室には限りない安心と満足とか誰の胸にも浮ぶこ
とと存じます。

談話の事につきまし は總て談話は隔意が御座いましたは面白く出来ませんお互に親しく打ち解けて始めてこれを全ふする事が出来るので御座いますそれから私共が他家を訪問いたしましたも氣兼ねのある家では御話しの種子に苦しみますのに家では御話しのつきると云ふ事を感じませんのはこれが爲だと思ひます。休暇などに歸省して居ります時などたのしく夕飯を終へて後家内中がよりあつて雑談を始めます妹は珍らしい口もとをして姉ちやん東京の御話しをして下さいといつて小さい手を膝の上へ上げますその時に或は十二階の話しとか動物園の話しと相當の御話しをしてやりますれば目を丸くしてきて居りますそれがすんだ時さあ今度はふみちやんは今日先生からどんな御話をききましたか姉ちやんはうちにばかり居ても御話しをきかなかつたから其御話しをきかせて下さいと申しますればよろこんで話します其時それをきかすてにしないで其大切な所などは又きゝかへして話させたりあゝ先生はうそをいつてはいけないと御いゝなさいましたかそれならばこれから少しもうそはいひますまいねとか何とかと相づちをうつてやりますれば子供はよろこんで話しますかういふ様にいたしますれば知らず識らずの中に御話しの練習にもなり又精神教育の幾分にもなる事と存じます又自分たち計りでなしに父母祖父母からいろいろになる御話しをきく事もよろしいでせうこれ等は皆雑談に過ぎませんが祝祭日や子供の誕生日などにはお友達を招いて談話會の様なもの主催す事もよい方法だと思ひます斯様にいたします

ば興深く種々の方面に於て得る所が多いだらうと存じます子供は御存じの通り御話を好んでよろこんできくもので御座いますそしてまたそれを實行しやうと務めるもので御座いますから其談話の材料をよく撰擇する事が必要だと存じます若し家庭に於て少しでも他人の蔭言などでも申しまするならば子供はすぐにそれを習つて品性の下いものになりますそれにひきかへ忠臣孝子の話などをして聞かせますならばその面白く話さるゝ事によつて深く脳裡に浸み道徳行爲を充分に理解して知らず識らずの中に善に進み多くの人の苦痛とする所も容易にする事が出来る様になるもので御座います。

家庭の娛樂の中で遊戯も其重なるものゝ一つで御座いませう子女が五六歳になりますればこれを好む事甚だしく常に同類と伍してこれを試るもので御座います。これは子女の教育上智育徳育体育共にいろいろの價値が澤山御座いますことは皆様よく御存じの通りで御座います。

又遊戯には色々ございまして智力的体力的室内的戸外的個人的團体的など、普通分けられて居りますして又分け難いものの中にはございませう各好む所に従つて何れを致しましたも悪いことはございませうが大体に於ては成るべく自分の日常生活と相反する様なものを致しました方が宜しかろうと存じますたとへば智力的な仕事に従ふ人は体力的なるものを撰び体力的のことをなす人を智力的なるものをとり常に戸外にあるものはたまに暇の折は室内のものをするのも趣味の多い

ものでございませう、たとへば朝から晩まで田畑に出で、勞動する農夫がたまたまの休日には寝ころびながら將基をさすなどのことはさもあるべきこと、存じますが毎日薄暗い事務室で帳面や算盤をいぢくる人がお天氣のよい日曜に一日基などをうつてお日様の光りも拜まないなどのことは一寸變なものでございませう、而して家庭の遊戯といたしましては團体的のものを重といたしますが宜しかろうと存じます、總て遊戯は何によらず其の裏には道德の有するものでございませう、團体的のものにもこれがなくてはなりません、總て遊戯の多くは實際生活の縮寫でございませう、お飯の仕度をしてお膳立をする所の實際を小供は縮寫してまゝ、ごとの遊びをいたします、ポートルレースも其の通りに生存競争の縮寫でございませう、そして實際生活に於ては貴賤貧富の差異を云ふ様なことがありまして其の競争に當つても腕前の勝れたものが必ず勝つとは限らず色々な事情などがあつて正當に行かぬことが多いものでございませう、而して其の縮寫に於ては決して斯様のことはなく上手なるものは勝ち下手なるものは敗るときまつて居ります、でございませう、から遊戯は實際生活の縮寫であると共に私共生活の理想でございませう、實に遊戯は以上の如きなほ其の他澤山の利益を持つところの娛樂の一つでございませう。

時に家族が共に暇を得たときに相よつて祖父母も父母も或は小供も何等の撰ぶ所なく面白く遊んで日頃の勞苦を慰し、樂しき心になると云ふことはいかに利益多く且つ愉快なる慰安法ではありませう、すまいかこれによつて或は家族間を調和し、或はお互の愛情を増すことも出来るのでございませう、能く西洋では白髮の老人が少年と伍して、或は無邪氣に喜戯し、或は食後のロンテニスに流る、汗を掃きつゝ、愉快に遊ぶなど、云ふことをきゝますが、いかにも羨ましい風習だと存じます、これ等があの歐米人をしていつまでも若く常に時勢と伴ひ新しい人にも敗けないで社會に立つて居るわけではないかと存せられます。

シルレルモ人間は遊ぶときのみ圓滿なりと申しました、娛樂の一として音楽は其の高尙なるものでございませう、音楽が品性の陶冶に偉大なる効果あるときは實に今更云ふも愚なことと存じます。彼の有名なるルーテルは音楽は世界を以てしてもこれと變ることは出来ない、と申しました、とかきゝました、誰でも尊い美はしい音楽の響をききながらよこしまな考を起す人はございませう、印度で有名なコブラと申します毒蛇を扱ふ人は先づ之を扱ふにあたり樂を奏して其の終るまで暫くも之をやめないと申します、又亞米利加の土人は暗夜にラットル又ネーク即ちガラ／＼蛇の襲ひ來るのを避ける爲に笛を吹くと申します、彼美しき響には虫けらまでも感動すると云ふことは音楽家の隨喜の涙に價するものだらうと考へます。

女子は生來音楽に適して居るものと存じます、主婦たる人はよく其の樂しみを解して家族の趣味を高め、品性の陶冶に盡して欲しい事と存じます、或る婦人は其の子供が一日の遊びに疲れて眠りに

入ろうとするとき又朝靜かな眠より覺め様とするとき美しきピアノをかなでたと申ます一日の仕事が終つたとき家族が皆寢臺の上に話しながら夕ぐれの美しき山水をめどるとき弟が靜かに吹くハモニカの音は此の上もない樂しみでございませう。月の清らかな晩などに尺八に合せてかなづる琴ヴァイオリンに合せて歌ふいとけない聲などはきくさへ樂しいものでございませう。

園藝のことは皆様お存じの通り植物を培養することとございましてこれは家庭の和樂を保つ上に必要なものでございませう殊に子供は女子男子の分ちなく四五歳になりますれば花卉雜草の類に對し非常に趣味を持ちまして植うべき場所さへあればどんなものでも持參して之を栽培せんとするものでございませう斯るときに其の母たる人又は長者が着物が汚れるとかうるさいとか申しますのは誠に考のない不親切なやり方だと存じます宜しく一定の園圃を興へまして適當なる植物を栽培せしめ其の事業をして全うせしむべきであらうと存じます然る時は此の園に育つた幾多の植物は艷麗なる花滋味よき果物を收めます、これをするまでには忍耐と勤勉との巧を覺り自然に對して他の如何なる方法によりましても決して望むことの出來ない深刻なる興味と痛切なる愛着の念とを惹き起すことの出來るものでございませう。

世には園藝の事業を事足りて後の事老後の仕事であると云はるゝお方も御座いませうが忙はしいから此の樂しみを得ることが出來ないなどと云ふことは決してございませぬ彼の九尺二間の長木に殆ど身を置く所もない様な隘屋に住んで居りますものでも勞働から歸つて疲れはてた身を植木のやり水にまぎらし又裏柵に南瓜をはわせて樂んで居るのを見ましても知る事が出來ます能く考へて見ますれば只一本の草花にも種々微妙な所がありまして花が咲き實がなる種子が落ちる芽が出るそれは何ともない様なものでございませうけれども自然の妙は見る人をして彼の所謂邪念とか野心とか云ふべき人間のあらゆる罪障を脱却して終ひませう。

屋根の下門の内ばかりが家庭でもございませぬそれを何所までも引きのばし持ち出すことが出來ませう。從來よりの習慣によりませうれば主婦たるものは終日籠城して居るのが此の上もない道徳となつて名さへ家内とか内方とか奥様とか何れも籠城を意味して居ります勿論男子は外のもの女子は内ものものと云ふは大体の勢でございませうけれども外のものたる男もうちに於て樂しみ且つ學ぶ所があると等しく内ものものたる女も外に於て樂しみ且つ學ぶ所がなければならぬと思ひませう。出づきと申しますれば直ちに不取締りを意味して節採品格に關する様に申しますけれども相當に外出して家庭の延長を計ることは大切だと存じます。

徳性の爲と云ふ點から申しましても時々世間に出で人事に接し野山に行つて自然物に接すると云ふことは其の心を柔げ又美しくするに餘程力があると存じます斯様に籠城主義が破れたといたしまし、らいざこれからは其の家庭の延長についての種類方法を種々と考へる必要が有ると存じ

ます。

用事のないのにぶら／＼歩くのは無駄だと云ふことは能く聞くことでありますが用事なしに歩いてこそ面白いのだと思ひます何も左程遠方へ出かけなければならぬと云ふではなし一寸一廻りすればどれほど氣が晴れるかも知れませんが子供つれ年よりづれ客があれば客も共に食事のあととか日暮とか月夜とかに宮があれば宮寺があれば寺橋を渡り森を廻り野原に遊び岡に上り流れにより花を尋ねなどこそことなく打ち語り打ち笑ひてそゞろ歩く此樂しみを知らぬ人は家を脊負ふた蝸牛と同様でせう。斯様に散歩の僻がつけば左程苦なしに一寸の暇で愉快がとれます、散歩は短い時間近い所の外出でございませうが又時には少し遠方へゆつくりと出かけるのもよろしうございませうそれも音楽會とか繪畫彫刻展覽會とか動物園とかバノラマとかの様に智識の爲にも趣味の爲にも健康の爲にもよい様な所を撰び芝居などと云ふ方面はあまりよろしくないと思ひます又時には淺草へお参りするとか團子坂の菊見などもとよりよろしい事でせうけれども又斯る雑沓しない野原などへ行つて芝生の上で遊び或は蓮花草や莖を摘み時には芹やつくしを採つてこれをお馳走にするなどはなか／＼趣味の多い事だと思ひます。

又進んでは旅行といふ事も大切なのでございませう一寸思ひますれば家中が出かけるなど云ふ事はなか／＼大變の様に思はれますけれどもこれも平生の心掛け次第で一度芝居見に行くのをこれにまわせば早や鎌倉江の島見物が出来る位でございませう。

それでこれからの人は引つ込み思案など云ふことは打ちこわして人工的の趣味よりも天然の趣味へ樂しむ様にし元氣快活なるのび／＼とした氣風を持ちたいと思ひます。

要する娛樂は疊の上のみならず天井の下のみならず其の本陣の家から自由自在に延長して山の中海の上汽車の中に至るまで家庭を作りたいものでございませう。

只今まではいろ／＼個條を立て、申しましたけれども家庭の仕事はもしも其家が親睦であつたらば總て樂しいものに違ひ御座いませう家長たる人が朝早く最愛なる妻子に送られて掃き清められた門を出て自分の仕事に向ふ時などは必ず愉快に滿されて居るので御座いませうこれ何よりの娛樂で御座います又一日の仕事がすんで主人や子供が歸つて来る時等に主婦は食卓の上に裏庭の花でもとつて飾り心地よささうにはゝえみながらホームメイドの御菓子に暑い御茶でも進めて其勞苦をわすれしむると云ふのも又大層な娛樂と存じますそれに引きかへ出勤かけに庭を見ますれば草は生へ次第になつて居る玄關は蜘蛛の巣だらけになつて居ると云ふやうな始末であつたらいかゞでせう又さんさ頭をつかひ勞れた足を引きすりながら我家の玄關を開くれば妻はしだらな風をして居る子供はきたない風をして泣いて居る家の中はちらかつて居ると云ふやうなさわぎ夜になつて漸く靜かになつた時一日の話しをしたり或は相談でもと思へば側には妻はたはいもな

く居眠りをして居ると云ふ様な様子であつたならどうで御座いませう和樂も何もあつたものでは御座いませぬ。疲れて家に歸れば先づ「お父様の御歸り」と愛らしい聲に迎へられて彼は帽をとる彼はステッキを運ぶ靴をぬがせるといふ様であつて始めて眞の家庭の娛樂であらうと存じます、或は夜などあたりの静かな時に父は何か面白い本を赤い燈の元でよむ子供は父の膝にもたれて聞き母たる人は縫ひつゝこれを聞くといふ様なのも娛樂に違ひ御座いませぬ。

總て樂しき家庭には總ての事が家族にとつて娛樂で御座いませう樂しき美しき家庭は忠實なる人仁慈なる人剛毅なる人總ての善良なる人を出します然しながら言ふよりも行ふは六ヶ敷い事に違ひ御座いませぬから努力また努力して世の中の家庭をしてより樂しくなることを切望いたしますこゝに於てより善良なる人が出る譯で御座いませう

雑談

教諭

小此木 松子

一體私共日本人は話が下手で御座います。彼國の婦人の饒舌り續ける事は非常な物です、初めの内は何事を話して居るかが分りませんが次第に政治上文學上の話等が多く入つて居る事が分りました。寄宿舎にても食堂等に於ける話は私共の頭痛を起す位でした。何故彼國の人は話があるかと云ふに決して高等教育の爲ではありません、運動盛んにて頭が明晰に見聞を廣める機會

資料がありますし練習の出来る機會も多くありますから私共の二分間にすむ話も十分十五分に渡つて面白く話します。文學は彼國人の見聞の大部分を占めて居ります。それは學生のみならず主婦にても時間の使方上手にて少しの暇にも書を讀み又種々の集會があつて研究をする故教育なき下宿屋の主婦でも中々批評眼があります。オックスフォード文學の教室に參りますと講堂の三分の二は女子にて其半數は學生、半數は米獨塊人等が時間割を聞いて有名なる講義を聽きます。其他舊教の尼もあり奥様も朝の買出しに暇を見附けて聽講致します、又學校以外に特別の講演をする事があります、現に私の先生は毎土曜より日曜にかけて人夫職工の團體から英文學の講師を頼まれました。かくの如く下層社會に至る迄熱心に話を頼むと云ふ事は感心な事です。生徒の中には道樂に試験前にも拘らず、芝居の筋書を書くものもあります。よく出來た時は土曜日の午後芝居をします。其時には切符を賣つて外來の人にも見させる、古きギリシャ時代の芝居は第一ギリシャ語より研究を初めそして其批評を聞きます。これは時間がとれても得る處があると見えます。然し是等の事は米國にては度が過ぎた様に見受けられました。

又彼國人は美術や音樂にも趣味を持つて私共は何か掛物を見ても其作者を見分ける事が出來ませんが彼國人は別段重きを置かれない人々も有名なる作と作者とに就ては相當な知識を持つて居ります。